

第11回 京都府南丹市美山町芦生・美山川

参加者
募集

「小さな自然再生」現地研修会

～森と川のつながりを考える～

開催日
令和2年

11月28日 土

【開催趣旨】 由良川の最上流域、通称「美山川」の森と川のつながりを取り戻し、次世代に川のある暮らしを引き継ぐために「小さな自然再生」でできることは何だろうか？ 魚類、またその餌となる水生昆虫を増やしていくことを目指し、森と川のつながりについて座学で学び、小魚や水生昆虫の餌場となる石積みによる「落ち葉だまりづくり」を参加者で実演します。合わせて、地元で環境教育に取り組む芦生自然学校とともに、豊かなフィールドを生かして新たに組み立てるプログラムのアイデアも考えます。

開催日時 令和2年11月28日（土）10:00～16:00

会場 京都丹波高原国定公園ビジターセンター <京都府南丹市美山町安掛下23>

対象 小さな自然再生に関心のある方々

※参加申込方法、会場へのアクセス、
問合せは裏面をご覧ください。

定員 20名

参加費 無料

新型コロナウイルス感染防止のため、参加者はマスクの着用
をお願いします。主催者側でも感染拡大防止策を行います。

持ち物 洞長靴（ウェーダー）、作業用手袋、防寒着、昼食、マスク

プログラム ※プログラム及び講演タイトルは一部変更の可能性もあります。
※主催者側で行事保険に加入いたします。



土木学会CPD認定プログラム
(JSCE20-0751 4.5単位)

(10:00-12:00) 森と川のつながりを学ぶ座学研修

- 開会挨拶（井栗秀直：NPO法人芦生自然学校 理事長）
- 河川生態系における森林の役割（三橋弘宗：兵庫県立大学自然・環境科学研究所／兵庫県立人と自然の博物館）
- 壊れにくい石積みを作るには（竹内えり子：株式会社建設技術研究所 東京本社環境部）

(12:00～13:00) 各自昼食

(13:00～13:30) 美山川（由良川上流部）へ移動

(13:30～16:00) 水生昆虫の観察 及び 石積みによる落ち葉だまりづくり

■技術指導：三橋弘宗（同上）、竹内えり子（同上）、瀧健太郎（滋賀県立大学）、岩瀬晴夫（株式会社北海道技術コンサルタント）

- 流れが単調な区間において、水生昆虫や稚魚の生育・生息場となる落ち葉だまりを石積みで造成

(16:00) 閉会 ※美山川現地解散



河川
基金

公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。

主催：NPO法人芦生自然学校、「小さな自然再生」研究会、日本河川・流域再生ネットワーク

協力：美山漁業協同組合

会場のご案内

〒 601-0722 京都府南丹市美山町安掛下23

(道の駅美山ふれあい広場内) Tel: 0771-75-9020

集合場所・研修会場

京都丹波高原国定公園ビジターセンター (2階 会議室)

※京都市から国道162号を北へ約56km、約1時間半。

※研修会場へは、お車でお越しください。



申し込み方法

E-mail : info@a-rr.net / FAX : 03-3523-0640

必要事項 (氏名・所属・連絡先等) を明記の上、E-mailまたはFAXでお申し込み下さい。

申込〆切日 : 令和2年11月20日 (金) 17:00

項目	記入欄
(ふりがな)	
氏名	
所属	
連絡先	〒
	住所 :
	電話 :
	Email :

※記入された個人情報、厳重に管理した上で、JRRNが主催する行事等のご案内に利用させて頂く場合がございますので、ご了承願います。

【お問合せ】 日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN) 事務局 (担当: 和田彰・北澤史)

〒104-0033 東京都中央区新川1-17-24 NMF茅場町ビル7階 (公財) リバーフロント研究所内

Tel: 03-6228-3862 Fax: 03-3523-0640 E-mail: info@a-rr.net

Website: <http://www.a-rr.net/jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/JapanRRN>

